

育教兒幼

號六第 卷二十二第

行發日八十月六年一十正大

目 次

親たるつごめ	石原きみ子	佐々木吉三郎
子供の思考力の養成		
教育と益栽		
子供のそだて方		
児童と建築		
幼兒教育と唱歌		
日記の一節	渡邊仁	青木存義
都會の子供等への同情	坂内ミツ	
新案おてだま	久門嘉祐	一會員
雜報 (各地兒童愛護宣傳)		

會協園稚幼本日

會 告

○會費御拂ひ込みの節は御名前は初め御入會の時の御名前と同じにして頂きたう存じます。例之ば初め幼稚園名にて御入會になり、

後、個人の御名前にて會費御拂込み等のことなき様に願上ます。整理上甚だ煩雜致しますから。

○會費未納は會計整理の上に基だ困難致しますから確實に御納付下さいまし。向後萬一御不納久しきに至ります場合は乍遺憾雜誌發送を停止致します。

○會員諸君にて御轉居等の節は至急御一報願ひます。

○萬一本誌不著等のことがございましたら直に御一報煩したう存じます。

一冊(郵稅共)金貳拾五錢 六冊 前金壹圓五拾錢
十二冊 前金 參 圓 (郵券代用壹割增)

購讀申込

本誌購讀御希望の方は右定價表により振替貯金にて御拂ひ込み下さい。直に送本致します。(振替口座東京一七二六六番)

大正十一年六月十五日印刷
大正十一年六月十八日發行

東京市外中野町千光前三〇三〇番地
編輯兼發行者 倉 橋 惣

東京市本郷區駒込林町百七十二番地
印 刷 者 柴 山 則 常

東京市本郷區駒込林町百七十二番地
印 刷 所 合資 杏 林 常 舍

發 行 所 日 本 幼 稚 園 協 會

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

幼兒教育

第二十二卷
第六號

大正十一年六月十五日發行

親たるつこめ

東京市視學 佐々木 吉三郎

一、兩親は一つ心を以て眞の愛を子供に注いで頂きたいものです。

不良少年は兩親が心を合せて眞の愛を注がない事から起つたものです。附屬小學校の帽子をかぶつて市内を荒しまわつてゐる不良少年がありました。私自身その子供に逢つて聞いて見ると、母親が繼母であつて、家庭が何ごなくつめたいものですから、遂ひ不良の仲間に入り、段々に悪い路へふみこんで行つたものです。婦人の方が後妻として嫁入る時は、妻として來たばかりでなく、同時に子供の母として嫁して來たと云ふ事を忘れぬやうにして貰ひたいのです。後妻は子供の母になるのだと云ふ考がない爲に、色々家庭の悲劇を生むのであります。

又、父兄の他に、祖父母等のゐる大家族があるところでよく起ることであります。子供が何か悪い事をして、父親に叱られると、母親がお詫びに行く、兩親に叱られるごと祖母が出てお詫びをする、といふのあります。之は、子供の性質を悪くするばかりでなく、親達の權威を害さしめるものであります。子

供を叱る時はよく考へて眞面目に叱り、決してお詫などを側からしてやるものではありません。子供の叱り方も、又眞の愛から出たものでなくてはなりません。

二、子供をよく了解すること。

親も、嘗ては子供であつた事を思ひ、子供を取扱ふ事は子供の心に歸つて貰ひたいものです。卑近な例で申しましても、お湯等へ子供を連れてゆく時も、自分の體を標準にして計りますから、子供は熱さにたへられず泣き出すのです。親はそんな時子供を叱ります。子供の身になつて見たらどんなにつらい事でせう。

子供の誕生日にも、母親がおいしい料理をつくつて、兩親もお祖母さんも一緒になつて、目かくしをするとかすればどんなによろこぶ事でせう。

子供を思ふ親は、子供の心を了解することに意を用ひねばなりません。

三、子供のある場所を用意する。

親は子供のある場所を與へてやらなければなりません。多くの家庭には、子供のあるところが少しもないではありませんか、そうして六人も七人も子供

があるのでですから、何といふ矛盾したことでせう。

よくお母さんは、家には子供が五人ありて、毎朝學校へ出る支度ばかりでも大したものだと云つて不平を云ふのを聞きます。それは、子供の室がないからで、八人に八疊、六人に六疊でもよくありますから、そこを子供の室として、机や行李を興へて置けば、お母さん、「袴が見えない」、「リボンを出して下さい」と朝毎の騒ぎをせずにしてしまふことが出来ます。

子供等にはどうが居所を興へて下さい。

四、不出来な子供を恨んではならない。

この子供は、運動會だつて負けてばかりゐるし、學業成績は丙ばかりだ。何といふ馬鹿なものだらうと子供の悪いところばかりを數へ立てゝはなりません。

子供の悪いのは、親に責任があるからであります。昔から、胎教さて、「邪色見る勿れ、邪聲聞く勿れ、云々」と、云つてあるやうに、親の注意がなくては、よい子供に育て上げることは出来ないのであります。

それ故に、親はもし自分の子がよくなかつたら、親は手傳つてその子を少しでもよくするやうにせね

ばなりません。

五、氣立のよい、人情のある子供にしたい。

氣立のやさしい、人情ある子供、これこそ私共が一番望んでゐるところであります。孔子は仁と云ふ言葉を以て、釋迦は慈悲、基督は愛と云ふ言葉を以てあらはしてゐるものであります。かうした氣性を子供等の心に養ひたいものであります。乃木將軍はどうしてあのやうにすべての人の尊敬のまゝなりましたでせうか。それは、一方に於て勇將であつたと共に、一方に於ては涙ある、人情ある人格の方であつたからであります。凱旋して來ても、多くの息子や夫を殺した結果であると云つて、喜ばれませんでした。萬歳の聲ともに、息子を失ふて悲しんでゐる親、夫を失うて悲しんでゐる妻の身の上を思ひ出す等は、實に人情ある心の所有者であつたからであります。

子供には、すべての場合に、親が氣立をやさしくするやうにし、友達の病氣の時は、訪問させてやるやうにし、誕生日の時はお祝いのかせるやうにせねばなりません。(講演要旨、文責在記者)

静岡市に於けるコドモ愛護の宣傳

静岡市に於ける兒童愛護の宣傳の運動は五月五日に行はれた。

當日の概況

一、宣傳ビラ

宣傳ビラ一萬五千は各小學校兒童や各幼稚園の児の手で各家庭に配布された。

一、ポスター

出世の鯉の滝登りに因たる三百餘のポスターは市内各要所の店頭商品陳列棚に飾られた。

一、ことも發育くらべ

三歳以下の子どもの發育くらべは静岡幼稚園と櫻花幼稚園とで行はれたこの仕事に市醫

師會は非常の奉仕をされ醫師十三名と看護婦十二

名は兩所に分たれ朝より診査に取かられた、小學校教員方と幼稚園保母とは之れを補助した生憎

の兩天にも子供の養護に熱心な親御は續々來會され

て愛兒の診査を受けられたもの三百名其れへ

診査の結果一等より五等まで十五名の優良發育者に賞品を與へた。

一、愛護の講演會 この夜市内托児所、寺院、幼稚園に於て愛護

講演と活動寫真を行つた何れも三百餘名の聽講があつた。

一、愛護の手拭賣 コドモ愛護の意匠を凝らした愛護の手拭五百

枚飛ぶ様に貰れた。

かくてこの日を通じて忘れるコドモの養護に手答へのあつた宣傳が行はれたことを生懨側も後援側も喜ばれた次第であつた

子供の思考力の養成

東京保母傳習所長 石原さく子

唯今、幼稚園及び小學校等の兒童教育に於て、最も缺けてゐると思はれますところは、子供に思考する餘地を與へないことでございます。多くの幼稚園

を參觀いたして見ましても、勿論私共の幼稚園に於てもさうでございますが、子供に思考力を與へようと心掛け居るところは、ないやうでございます。誠に殘念な事と思つて居ります。

先づ、幼稚園に於きましても、手藝、遊戯、説話律動すべての課目について申しますと、全く子供の思慮を要することがないやうに出來て居ります。先生は、かう問をかけると、子供はかう答へるに違ひない、その時はかう問ひかへさう、と初めから豫定が出來て居りまして、其の通りを順々と機械的に行つてゐるだけでございます。子供は、何等の思考もなく、先生から急所／＼を知らず／＼の中に、教へられてゐるのであります。

又、小學校に於きましても、教科書を御らんにな

れば解るのでございますが、實に親切すぎて、讀めば、何等の苦心なしに、直ちに了解することが出来るやうになつてゐるのであります。

このやうな具合に子供の時から思考せずに育つて來ますので、日本人は一般に思考力が足りないやうでございます。殊に日本婦人にはさう云ふ缺點があります。子供の時は親が萬事代りにしてやつて自分で考へて行ふことはなく、學校の生徒になれば教師がすべてのことを命令し、嫁して妻となれば夫がこれに代つて事を處すと云ふ風であります。日本人は腕力では勝つことが出来るかも知れませんが、思考する力に於ては確かに劣つて居りますのは、子供からの教育が違ふからであります。

幼稚園の教育に於て、尙ほくわしく申して見ませう。朝の集合に出ましても、歌一つ選ぶ機會がなくて、先生が、この歌をしませう、と云へば、子供はそれを歌ひ出すといふ風であります。又手藝をして

居るところを見ましても、たんぽぽの花を色紙ではると云ふ場合等には、紙にちやんと花の格好が出来てゐて、その上にたんぽぽの花にきざんだ紙を、ただ糊ではるだけなのでござります。しかも、子供がもしその書いてある花の位置にはらずに、ほかの所へはりますと、先生はわざ／＼其をはがさせて、直すのであります。思考力を養ふ方から云ひますれば、却てこの方が子供の苦心がはいつてゐてよろしいのであります。

教育法の細い點まで意を用ひて見ますれば、すべてこのやうなやりかたなのでござります。何も考へずに見れば、この方が順序あり、豫定が出来てゐて、先生にとつては教授の仕方も整つてゐてよろしいやうであります。子供の精神の發達から云へば、これは決して立派な教育法とは云へないのであります。唱歌の時に子供の好む歌を選ばせましたり、又知らない者等が側から見たら、見榮えのしない教授法に思はれるかも知れません。しかしながら、この方が子供の將來のためによろしいのであります。

教育法について色々の研究をしてゐられる、米国のデュキー博士も、その門人のキルバトリック教授も、子供に思考力を養ふことをよく述べて居られます。子供の遊戯にいたしましても、人形遊びとブランコを比較して見ますと、人形遊びをすることに依つて、子供は姉となり、母となつて、人形をいたはつて、人形の著物が汚れゝば洗濯しアイロンをかけ、積み木で家をつくつて人形を坐らせ、其の家には臺所を設け、お料理をつくり、人形のお客様が来るごもてなしをするなど云ふ風に、一つから他の一つへと、思想が益々進歩してゆくのであります。ブランコの方は、體育の上からはよろしいものでござりませうが、たゞ同種の運動をくりかへすだけにござりまして、何等の思想上の進歩がございません。人形遊びの方は、一の活動が又他の活動を生んで、人間の實生活へより一層密接に近づいて行く點に於て、利があります。これを見ましても、人形遊びはブランコよりも子供の思考力を養ふことが出来ると思ひます。同じ遊戯にしても、思考力を養ふことが出来るものを選んで、子供にやらせたらよいと思ひます。

幼稚園に於ては、先生が子供の活動を制限することが多いのであります。これは、「先生」といふ氣分をすつかりぬいてしまいまして、子供のお友達として、子供よりは少し物を知つてゐるお友達であるといふ意識でもつて、子供に接したならば、子供の活動を妨げることが少くならうと思ひます。

先生は、プログラムに従つて順々にしてゐますが、子供にとってはその授業が少しの興味もなく、全く乾びたものとなつてゐるのであります。子供に思考させる餘地を與へ、すべて子供等の思ひ通りにさせて行きましたならば、子供は自分で自分の考導いてゆくといふ決心がよくつくに違ひないと思ひます。幼兒教育には、改良すべき點が多くありませうが、何しろ、子供に思考力を養ふこと、自分自身で自分のなすべきことを處理してゆくことが、一番急迫の事のやうに思はれますので、此處に一言述べて見たのでござります。（文責在記者）

大分縣保育會コドモ愛護デー實施狀況

一、舉行日時

五月五日ヲ中心トシ縣下各地ノ狀況ニ準シ一日乃至三日間ニ亘リテ舉行ス

二、舉行方法

1、大分縣保育會

- a、コドモ愛護デー開催趣旨ノ發表
- b、コドモ愛護ニ關スル講演會（於大分市）開催
- c、コドモ愛護デーノ趣旨及舉行事項ノ新聞宣傳。

2、各幼稚園

- a、各地小學校ト連合舉行ス
- b、各地ニ於テコドモ愛護デー開催趣旨及舉行事項ノ宣傳方法及舉行事次ノ概要
- c、宣傳ビラ配布

ボスター掲示
講演會開催
寺院教會劇場宣傳

愛護唱歌ヲ唱フ

商店裝飾勸奨

幼兒運動會開催

幼兒、保護者連合野外遊歩會

出張宣傳講演

學藝會開催

ゴム風船飛揚宣傳

花費リ宣傳

山車引廻シ宣傳

教育と盆栽

東京女高師教授 竹島茂郎

私が此の題目のもとに述べやうと思ふことは、幼児などの教育の方便物として、活物の盆栽が、死物の積木だと豆細工だと云ふ様なものよりも、大切であるとか、盆栽類をいぢらせることが、教育上甚だ效果の多いものであると云ふ様なことを、申す積りではないのであつて、今日の所謂「教育」なるものは我等の見るところでは、何だか盆栽の作り方と類似の點があるやうに思はれてならぬから、之を率直に批評して見やうと思うて、此の題目を選んだ次第であります。

「大人らしき子供」！、之は私の耳に異様のひゞきを與へます。すなほに伸びやうとする芽を、摘んでは無暗に横枝を出させ、真直に立たうとする幹に、針金をまきつけては無暗に曲折させて、ソリヤ乾いたから水をやらねばならぬ、ソリヤ陰になつたから日にあてねばならぬとて、朝から晩まで世話のやきづめであるのが、抑々盆栽の作り方であるが、そん

なにして世話をやいて、而して出來あがつたものは何であるかと云へば、曲りくねつた變てこな、大人らしい子供にすぎないのです。私は今日の所謂教育なるものは、丁度此の盆栽仕立て同様な仕立てをして、人間を丸で盆栽にして、さうして其の盆栽の曲りくねつたのが氣に入つたとて喜んで、盆栽の趣味は我國獨特だと教場でまで話をしながら、悦に入つて居るは何と云ふことであらうかと、嘆息せすには居られぬのであります。

古語に「養ふ所のものは、用ふる所のものにあらず、用ふる所のものは、養ふ所のものにあらず」と申すことがあります、誠に其の通りであつて、曲りくねつた盆栽は、いつも人の世話を要求して居て、何等爲になることをしない間に、獨りで育つて居る深山の木は、續々棟梁の材となるのであります。子供等を遠足につれて行つて、例へば多摩川原だとか、逗子の海岸だと云ふ様な、廣々とした所へ

放つと、彼等は嬉々として喜び勇んで、色々の遊びごとに餘念もなく、終日小言一つ云ふ必用のないのを見るとき、大なる自然是、如何に巧に人の子を遊ばせることよど、今更の如く驚嘆するのでありますが、彼の世間に多くある例の様に、さうしてはいかぬ、かうしてはならぬと、色々指圖をしたり、小言を云つたりして居るのは、小さき人間の了見から、自然に育つべき木を植えやうとするのであつて、一度植木鉢に植ゑ付けたなら、世話を焼かずにはすまないのである、併し世話を焼いたくて、其の結果はどこまでも大人らしき子供を作つて行くに過ぎないことに氣付かぬとは、何たるあさましい事であらう。逗子の海岸だとか、多摩河原だとか云ふ所へつれで行つて、世話を焼く必要のないのは、夫は人の手から自然の御手に託したからである、自然是實に黙々の間に、偉大なる手を以て、徹底したお世話を下さるのである、夫故今かりに狭い庭などで、子供を遊ばせる様な場合に、我々が色々の世話をやかねばならぬと云ふのは、既に左様な狭い場所へ、子供を置かねばならぬことから起る、餘義ない羽目におちたのであることを觀念して、せめて心だけでも廣く保持

して、つまらない小言を餘り云はぬやうに致したいのであります。

親と云ふものは、誠に勝手なものであつて、機嫌のよいときには、少々わるいことをしても、ヨシヨシ認して極めて寛大であるかと思ふと、氣分のわるいときには、左程でもないここまで、やかましく怒鳴りたてゝ、子供を萎縮せしむる様なことをして、平氣ですまして居ることすら、決して珍らしくないのであるが、斯様なことを繰りかへすと、敏感なる子供は、ちきにお天氣見が上手になつて、他人の顔色を見て、行を二つにすると云ふ様なことを、平氣でやるやうになるのであります、而して之が我等の最も恐るゝところであります、夫故誰かの二枚舌を云々する前に、先づ教育者が、此のお天氣見の人を作らぬ様に盡力することが、最も必要であると思ふのであります、我が同朋の中には、小才のきく利口さうな人は決して少くはないのであるが、「其の智には及ぶべく其の愚には及ぶべからず」と云ふ其の愚人、自ら斯うと信じたことは、他人が何と云はうとも、屈せず曲げぬと云ふ様な信念の強固な愚人は甚だ少いのであります、而して我等は億萬の利口な人

よりも、一人の愚人をほしいものであります。

話は少し前にもどりますが、先に述べた「養ふ」ところのものは、用ふるところのものにあらず「云々」の、養ふと云ふのは、人が養ふのであるが、人の養ふことは、甚だ徹底せぬのであります。夫故人が其の手をひくことは、夫丈自然の御手に委だねると云ふことになるのであるから、少しでも手をひいた方が、寧ろ其の成績があがると申すべきであります、例へば盆栽になつて居る木を、鉢からおろして大地に植ゑたなら、直ちに手がかららぬやうになつて、次第に成長をつゝけ、遂には神木としてあがめらるゝまでに、立派な樹木となることが出来るのであります。

彼の有名なるジヨージワシントン、亞米利加の獨立を企圖して見事に其の目的を貫徹した彼のワシントンの幼時、父から貰つた斧で以て、父の大切にして居た櫻の木を切つて、父から「誰が切つたかお前が知つて居るか」と問はれて、「おとうさん私が切つた」とはつきり答へたところ、父は「オ、よく云ふて呉れた、わしはお前の其の正直な心を見たからには、百本の櫻の木が切られてもをしくはない」と、心から

歡んで、可愛いワシントンを抱きしめて、頬すりしたと云ふ唯一つの話が傳へられて居るが、私に於ては此の一つの話でもはや澤山であると思ふ。世間にありふれた多くの父に於ては、切られた櫻の木を見て、又餓鬼が切りやがつたと推量して、憤怒の焰を胸に燃えたゝせて、言葉も荒々しく「チヨッ」と來い、貴様が又之を切りやがつたなあ」と、鐵拳が二三回も舞ふことであります、嗚呼斯くては櫻の木よりもより以上貴い子供の心の芽は、無惨にも切りさいなまれてしまうのであります、然るをワシントンの父は、まさかに一、ワシントンが、斯様な悪戯を、よもやさ、云ふ心持であればこそ、「誰が切つたかお前が知つて居るか」との問!! 何とやさしい其の問ひ方!! ワシントンの父の眼の中には、いつもに變らぬ慈悲の光が、眞珠の様に輝いて居たことであります、而して父の間に應じて「おとうさんわしが切つた」と、臆面もなくはつきり答へたワシントンの眼は、恐らく朗らかにあいて居て、また、き一つせず、父の顔を見まもつて居たことであります。さうして此の不時の出來事から、父と子との心と體とが、いつもよりより以上しつかりと癒合したのを、そば

で見て居た櫻の木は、切られがひがあつたとて、感謝して居たことでありませう、何と美しい事ではありませぬか、ワシントンの偉大なる人格は即ち父の

人格であり、父の偉大なる人格は即ちワシントンの人格であります、二にして、一、一にして二に外ならないのは此の出来事によつて充分に證明せられて居ます。

立ちむかふ人の心は鏡なり
おのが貌をうつしてや見ん
鏡にうつる自分の影がわるいとて怒つた所で益々影が見にくくなるばかりであります。どうかすなほな笑顔を作ることに心を用ひようではありますか。

私が通勤の途中、毎々母親が怒の焰を燃えたゝせ

て、子供の爲と云ふよりも、自己の憤懣をはらさんとて、怒號して居るのを見ることであるが、其の度

毎に、いつも伸々と生ひ立つべき子供の可愛い心の

芽が、如何に無惨にも切りさいなまれて居ることかと、悲哀の極時々仲裁にはいらうかと決心することもあります、「江戸の敵長崎」と申すことがあります

が、自分が幼少の時切りさいなまれて、曲りくねつた心を撫木として、眞直に生ひ立つべき子供の身心

が、盆栽に適せぬとて、しきりに手入をする積りであ

りませうが、斯様にして我が盆栽國は代々盆栽ばかりを作つて居るから、一家の中でも一國の中でも、

排他的精神が漲ぎつて居るのであります、敢て支那や亞米利加ばかりが排日ではありません。

砂場で餘念なく遊んで居る子の後頭部に強い夏の日が直射して

は居ませんか。

暑い日の通園の往復、子供の頭は堅い厚い帽子で蒸れては居ませんか。

保育室の花瓶の花がしなびて、水がくさつては居ませんか。

子供の育て方

醫學士 竹 内 薫 兵

「子供の育て方」などを申しましても、中々一口では云ひ得るやうな簡単なものではありませんで、三四日も話し續かねばならないのです。然しながら、單時間後、ごくぐくのあらましを申して見ようと思ひます。

子供は申すまでもなく大切なものですござりますから、育てます時にも、ほうりぱなしにして置いてはなりません。弱い子供も、育て方に注意したゝめに、將來健康な子供になるのであります。子供の育て方等を特別に考へなくとも、「わたしのおばあさんも丈夫だつた、わたしのおちいさんも丈夫だつた」と云ふ人もあります。然し、これは、統計等といふ研究が進んでゐない昔だからこそ、こんな事を云つてもよろしいのであります。が近年のやうに統計が正確につくられてゐるのを見ますと、我が國に於ての死亡率、殊に児童の死亡率が多いのであります。統計の通りに進んでゆくものならば、將來五十年間に、

日本は生産率よりも死亡率が多くなつて、生れない先きに死んでゆくといふ恐ろしい事になります。それが故に一方に於ては子供の死亡率を防ぐ、他方に於ては老人の死亡率を防ぐことが必要であります。

赤んばを育てます上に、一番大事な事は、泣き方に依つて赤んばが何を要求してゐるかを注意することであります。赤んばは、抱かれたい時にも泣きます。お腹がすいた時にも、お腹の痛い時にも、體が何かに刺されて痛い時にも、頭の痛い時にも、胸の悪い時にも、色々の場合に泣くのであります。それ故に、赤んばが泣けば直ぐお乳をやる、と云ふのは衛生上害があることであります。

まづ、赤んばは、お腹の痛い時には、泣き方が短く、足をばた／＼動かします。さうして著物をぬぐと、お腹が張つて居ります。

頭や耳や胸や痛む時には、短時間はげしく泣きます、脳膜、肺炎、中耳炎等の場合には、皆この泣き

方をいたします。

長く強く泣き叫ぶ時は、空腹のときであります。
赤んぼが、手足を動かして長く泣く場合には、抱かれたいのであります。

赤んぼが、突然に泣き出して、體を動かさぬ場合には、體が何かに刺されてゐるのであります。著物に間違つて針等がないか、又蟲にでも刺されてゐるのではないか、とよく見てやらなければなりません。「泣く子と地頭には勝てぬ」と昔から云つて居りますが、子供が泣く場合には、よく泣き方を研究して見まして、赤んぼが何故に泣くかを、はつきりと知つて、要求を充たしてやらなければなりません。

次に、子供を育てます母親にとつて、常に驚かされます事は、痙攣であります。大人の場合で熱がある時は、赤んぼの場合はでは痙攣になるのであります。痙攣の起る場合には、お腹が悪い場合もあれば、脳に故障が起る時もありますが、たゞ痙攣によつて死ぬ事は絶対にあります。痙攣は覺醒するものであります、死ぬのは他に病氣が起つて、その経過がよくなつて死ぬのであります。痙攣は習慣になりますから、よく注意して治るやうにせねばなり

ません。

痙攣した折、子供の名を呼ぶのは、何の利にもなりません。又、顔へ水をかけたり、藥を口うつしをして與へたりする事は、却て害になります。藥を與へますと、正氣にかへりて息をつく時、藥が氣管にはいつて、それから肺の方へ入り、肺炎などになる場合があります。又、生薑をすつて水にとかし、鼻の中へ入れたりする事も、鼻を刺戟するばかりで、よくなき事であります。「ひきつけ」の場合には、次のような手當をする事が必要であります。

一、帶をといて、體をゆるやかにすること。

二、子供を抱いてはいけない。

三、枕はさせない方がよい、もしさせるなら首にあてゝさせるここと。

四、口からは藥も何もやつてはならぬ。やるなら肛門から與へた方がよろしい。

五、大便は灌腸で取つた方がよろしい。

次には、赤んぼが下痢をした場合にはどんな手當をしてよろしいか、お話して見ませう。大便が五六回から七八回もあつて、色が青くなり、水のやうになつて、菜種のやうなものが交つてゐたり、鼻のや

うなものが交つてゐたりする場合は、子供の病氣をしてよくある事で、又それで以つて、往々死ぬ事がありますから、注意せねばなりません。

一、子供は何を食べたか、牛乳であつたか、母乳であつたか、それとも他の食物であつたか。もし、人乳であればそれほど心配しなくともよろしいが、他の食物であれば油斷が出来ないのであります。

二、大便に水が多く交つてゐる時は、悪い徵です、青色になるのは、別に差しつかへのない時もあります。

三、下痢を起した時は、直ぐ止めはいけないの

であります。ひもじい目をさせてもよいから、食物を餘り與へないやうにして、自然的に下痢を止めるやうにせねばなりません。

日本に於て死亡率が多いのは、赤んぼの育て方が下手なためであります。もう少し、母親たちが注意しましたら、何とか強健な子供に育てゝ、我が國の死亡率を減少させることが出来ると思はれます。

(文責在記者)

會 告

大正十一年下半期分會費（大正十一年七月後の分まで既にお拂ひ込みの方に對しては十二月分までの残りを）御拂込み願ひ度く、近々に集金郵便を發行いたしますから、何卒御支拂ひ願ます。

御留守中にも御わかりになる様御用意置き願ひます。

會計の整理上、今回の會費御納附は一切集金郵便により下さる（直接の御拂込みを煩はさず）様願ひます。

六 月

日本幼稚園協會會計

會 員 各 位

児童と建築

工學士 渡 邊 仁

子供に適したやうに家屋を建築することは、大變むづかしい事であります。なぜならば、子供は、ちようど毎日にのびてゆく木の芽のやうなものでありまして、發育にしたがつて生活状態も變つてゆき、それに従つて精神發達も絶えず變化してゆきますし、男兒と女兒とでは又た趣向も違つて居りますから、一概にかうと斷定することは出來ないのであります。又、子供を家族的の立場から云へますれば、子供は年々數が増えてゆくのでありますから、それ

に従つて建物も大きくのばしてゆくといふわけにもなりません。これもまた子供と家屋との關係のむづかしい所であります。

このやうな色々の點から見ますと、子供室を建てると云ふことよりも、子供の居所を家屋の中などでどの邊に定めたならよろしいか、と云ふ問題の方が、よい適當であらうと思ひます。さうすれば、子供室としてきめてなくとも、子供の成長に従つて適當の

所にうつしてゆくことが出来るからであります。幼児時代、小學時代、中學校女學校時代、専門學校時代と、それ／＼時期に應じて、子供の居所を定めてゆくのが、有益でもあり便利でもあります。

子供の居所を定めます時には、左の諸點について深く考慮せねばならぬと思ひます。

一、子供の保健衛生に關する問題——子供の體育上に害のないやうに、居所が子供の健康を増してゆくやうな風であつて欲しいと思ひます。

二、精神的方面の問題——家具や裝飾品や其他の調度の飾りつけ等に心を用ひて、子供の精神的修養を助けるやうにせねばなりません。

三、兩親が子供を監督する立場から子供の居所を選定すること——小さい子供はなるべく兩親のそばに居るやうにし、大きくなるに従つて勉強の都合のよいように定めたらよろしいのです。

先づこんな事柄を頭に於て子供の居所を定めたら

よからうと思ひます。根本的の問題としては、子供は兩親の最も正直な生活状態の反映であります。主人夫婦の人格や趣味が、子供に直ちに表れるのであります。「人形の家」のノラは、先づ母となる前に人とならねばならぬと云つて居りますやうに、建築家となる前に人間として立派でなければ、建築上の意見等は有することが出来ないのです。

衣、食、住のこの三つの問題のうちで、住の問題は割に等閑にされてゐたのであります。衣服は自分でもつてつくることが出来ますし、食物でも料理することが出来るが、家屋は誰でも圖面を設計して、建築することが一寸困難な爲めに、衣食ほどに一般の人々がそれに對して知識をもたうと思つてゐないのであります。米國邊では、住宅組合といふものがありて、日本ほどに建築するのに困難でない爲かも知れませんが、米國人は建築に對して、よい了解と知識を有して居ます。殊に婦人は立派な趣味と意見を持つてゐて、建築の折には主婦は一生懸命になつて注意を與へるし、主人は主婦の意見を尊重して家屋をつくりますから、出來上つた家屋では、皆春風駘蕩たる氣分で樂しみ暮すことが出来ます。只今

の女子教育を見ますと、女學校あたりでも、住の事については餘り注意していない事を見まして、遺憾に思つて居ります。建築の問題は、今迄考へられてゐるやうに専門的なものではなくて、極く常識的なものであります。同じ科學にしましても、電氣とか化學とか云ふものは違ひますから、少し建築の事を知らうとする努力さへあれば、容易に出来ることゝ思ひます。料理の事は主婦もよく知つてゐます、それと同じやうに建築のことも主婦がよく知つてゐなければなりません。料理で生活をして行く人を料理人、建築で生活をしてゆく人を建築家といふやうに、素人と専門家との境に、たゞ職業とするか否かにあらだけであります。すべての人は建築についての知識を有してゐなければなりません。

さて、子供の居所にもう一度お話をもどしますと、保健衛生の方から云へますと、日當りのよいこと、風通しのよいことを第一とし、南向き、又は東南向き、窓や欄間をつける等すればよろしいのであります。精神的方面から云へますと、室内の清潔掃除をよく、品物を整頓させること等は、子供自身の仕事として、自分で行はせた方がよろしくあります。兩

親が子供を監督する點から云へば、小さい時は両親の居間と同じにし、家屋の中心點に持つてくれればよろしいのでありますし、専門學校に行く子供等は、二階の方が勉強に都合がよくあります。

子供に用ひる家具に就いては、大いに研究が入るのでございます。子供は日ましに發育してゆくござりますから、それにつれて、食卓や椅子を毎年とりかへるのも手數なことであります。小さい時は、椅子の上にクッションを厚くしたり、或は椅子の下にそへ木をしたりします。椅子と食卓との釣合は、

子供の體格に影響を及ぼすことが多いのでありますから、よく注意をせねばなりません。室内の明るさについても、目を刺戟する明るさはさけなければなりませんから、クリーム色とか薄いオリーブ色とかを持つて、壁等に張つた方がよろしくあります。子供の居る室の近所には、手洗を置いて、手は絶えず洗ふやうにし、又小さい流しをつけて置いて、御飯を食べたあとの茶碗等は自分で洗ふやうにすればよいのであります。

先づ一般的のお話と云へばこの位な事でありますて、後は専門的にわたりますから、ここで筆をとめ

て置きます。（文責在記者）

文部省主催幼児教育講習

本年の文部省主催幼児教育講習は七月二十六日から八月五日まで、東京女子高等師範學校に於て開催、「幼児教育」、「製作」、「現代道德思潮」等に關する講義がある由にきく。尙ほ詳細は官報で發表せられる筈です。

幼兒教育と唱歌

青木存義

今更事新しく申すまでもないのですが、幼兒の心は全く白紙です。従つて一箇の人としての總ては、これから新に建設されねばなりません。ところが彼等には過去がないと同時に、経験といふものを一切持つてゐないから、其の明鏡の如く曇のない心に映するあらゆるもの、總べて模倣し習得して、其所に新なる人格建設の材料を得て行く。ところが経験を持たないと同時に、判断の力を伴はないから、其の模倣や習得は、全く取捨の餘地がない。彼等は善惡清濁共に見るところを直に移して、自己のものとします。こゝに於て、其の心に影を寫し、種を植付けて行く幼兒發育は、非常に重大なものであると共に、非常に大きいなる意義を持つて來ます。

此の重大的な幼兒教育のいろいろの方法手段の中で、私は音樂殊にうたひもの等に、かなり大きい價值を認めます。

幼兒の日常生活を見ますと、彼等の一日の仕事は、

食ふ事を除いては、殆んど遊ぶことです。生存の顧慮もなく、生活上の責任もない幼兒としては、これは當然のことで、彼等の遊ぶことは、即ち我々大人の種々の仕事と、何の差もありません。我々が日々の仕事にそれぐの意義があるやうに、幼兒の遊ぶことにも、皆それぐの意義があるのです。彼等は此の遊びこととの間に、新なる人格を建設して行きつゝあるのです。従つて彼等には、此の遊びことが絶えざる要求です。されば、幼兒教育とは、つまり此の遊びことこの方法を善導することに出發する、否それが總てといつても過言ではないと思ひます。そこで我等は幼兒教育の第一義として、最も高尚にして趣味ある遊戯の手段を以て、一方には彼等の慾求を満足せしめ、一方には新なる人格構成の要素を與へて行かなければなりません。此の手段方法の最も適切なとして、私は音樂殊に唱歌を擧げるのです。

一體幼兒は、其の本來に於て、極めて快活です。

従つて彼等は、歌ひ踊ることに最も興味を感じます。「小鳥の如くうたふ」といふのは、全く幼い子供を形容した適切な言葉です。此の普遍的な要求に對して、最も當を得た遊戯手段——音樂——を幼兒教育の一つとして採用しないことは、全く甚しい誤です。其の點から見て、私は、家庭に於ても學校——幼稚園——に於ても、今よりもっと音楽を利用してもよほしい。しかし家庭に於ける音楽も、今日のやうな琴三味線の日本音樂では、到底此の目的に副ふ譯には行きません。琴三味線の音樂は全く個人本位の音樂です。御母様が一人で歌つて三味線や琴を奏いていらっしゃるのでは、子供には何の交渉もなく、又何の理解も起りません。お父様の謡は如何にも年寄に面白くとも、子供に何の影響を與へませう、それよりは、お母様のピヤノにつれて、お父様がうたひ、子供が踊るところに、始めて家庭の音樂は生きて来るのです。又學校にしても、今までのやうに、唱歌はさながらお景物のやうに扱はれて、全く孤立してゐるのでは、意義が甚だ少い。もつと他の學科とも交渉をつけて、多くの學科がこれによつて助けられて行く、そこまで進みたい。歐米の入門などを見ま

すと、本の中に樂譜が澤山出してあつて、アクセントの訂正、單語の記憶、文意の徹底(散文を韻文にして歌はせる等の方法で)等に盛に利用してゐる。學校音樂はそこまで行かなければいけない。

では此の幼兒のうたひものといふものが、どんな風に分類されるか、そしてそれがどう進んで行くべきか、其の點を考へて見ませう。

幼兒のうたひものは、今日までの經路から考へますと、當然二つに分たれます。一は教育的のもの、即ち唱歌、他は藝術的のもの、即ち童謡。

しかし唱歌にせよ童謡にせよ、其の對手とするものが同じ幼兒である以上は、其所に共通の基本的要素がある譯です。

それは、うたひものを歌詞と歌曲とに分けてみると、歌詞の内容は、子供の心で子供の天地を子供らしく觀察したものでなければならず、其の表現は、子供の理解し得る言葉で、子供の理解し得る發表形式をとらなければなりません。又歌曲では、形式、程度、音域、聲區、共に子供に基礎を置かなければなりません。如何に面白い歌でも、如何に高尚な曲でも、彼等の理解し得るもので、且たやすく歌ひ得

るものでなければ、何になりませう。自ら味ひ得共鳴し得て、然る後に始めて音樂に對する目は開け、興味は湧き、満足は生じ、影響は起ります。これは何人も否定し得ぬ事でせう。

然らば、從來の學校唱歌は如何。いふまでもなく、相當に此の點に注意されてゐた事は勿論ですが、實際に於ては、まだ／＼徹底してゐないといつて誤ないと思ひます。例へば歌詞について考へて見まして

も、其の趣味は多く大人的で、子供本位にはなつてゐない。これは眞に児童といふものを理解しなかつた結果で、口には子供を云々しても、實は大人が子供の聲色を使つてゐるに過ぎないのです。其の早い例は、児童生活を歌つてゐるのを見ると、よくわかる。遠足の歌、運動會の歌、遊戯の歌、そんな種類のものは、どうしても子供自身の抑へ難い喜ばしい感情を、内から歌はなければならないのに、これまでの多くのものは、遠足の有様、遊戯の様子といふやうに、外から見た歌が多いのは、不知不識の間に、眞に子供の世界、子供の心を知らずに歌つた事を、自ら語つてゐるものです。此の缺點は、獨り歌詞の内容のみに限りません。其の表現の形式も用

語も、亦歌曲の選擇も、皆似たり寄つたりです。これまでの唱歌に多く見られるやうな、西洋の曲を其の儘とつたものや、又は焼直しなども、一方には音樂の力の低い爲でもありませうが、隨分心細い仕打です。國情を異にすると同時に、子供の心理も趣味も違ふのですから、眞に日本の子供のうたふ曲を作らうとするならば、もつと工風が其所にあるべき筈です。

然らば童謡の方はどうか、これは近頃非常な勢で流行して來たもので、大層喜ばしい傾向ではあります、其の一つ／＼を見ると、やつぱり心細い。唱歌の方は、とにかく教育的立場にある丈に、前述のやうに相當の考慮が拂はれてゐますが、童謡に到つては、所謂文士といふ人々の手に、自由に任せられてゐた爲に、可なりに放縱になつてゐる。歌曲の方は別として、其の歌詞を見て行くと、どうしてこれが子供の歌ふものなのかな、驚かれるやうなものが澤山ある。其の内容が、思切つて大人趣味に偏して、努力の後の理解によつて漸く味はれる複雑な高尚なものも少くない。殊に其の發表方法に到つては、態と方言や訛語や片言のやうな妙な言葉を插入し、特殊

な言表しを執つてゐるものゝ多いのに驚かれる。成程、言葉の多くを知らない子供自身の発表法としては、片言も方言も訛語も大目に見てよいでせう。いや或時は、さうでなければ切實な発表が出来ないかも知れませんが、既に正しい言表しを知つてゐる人が歌ふのに、何を苦しんでそんな變則な方法を執るのでせう。對手の子供を忘れて奇を好むもの、自らの趣味に阿るものといはれても仕方があるまいと思ひます。或は此の點を辯解して、そんな言表しが内容の情調をよく表すからといふかも知れませんが、普通の正しい言葉で発表されぬやうな内容ならば、既に其の點に於て童謡たる資格のないものといつてよいと思ひます。私からいはせれば、尠くとも児童の何物かを養つて行く爲ならば、一面に、児童の言葉の養ひをも心がけて行くことが、幼者に對する當然の務だと信じます。

去つて歌曲を見ますと、これも亦歌詞に劣らない難解好奇のものが少くないやうです。私は其の方には門外漢ですから、敢て深くは申しませんが、音域や形式などの點には、かなり頭を傾けさせるものがあるやうではありませんが。殊に伴奏に到つては、

到底未熟なものゝ手に合はないものが多い。子供のうたひもの、殊に一般を目的とする童謡が、しかし専門的手腕の人を俟たねば味れぬやうでは、對手の幼兒であるなしは別としても、全く目ざす所がわからぬやうな氣がします。要するに今日の童謡は、やはり童謡の名を借りた大人の遊戯で、彼の美術家が、玩具などを作つて楽しむのと、何の差もないものです。我々は今日の童謡の流行を喜ぶと同時に、もつと／＼改良して、其の遠い完成を氣永に待たねばなりません。

隨分話も長くなりました。之を要するに、子供殊に幼兒の教育どうたひものは、どうしても離すべからざるものですね。しかし我々は今日の唱歌や童謡では、到底満足を得られません。内容に於ても形式に於ても、まだ／＼幾多の研究を要します。そして其の研究の根本は、もつとよく子供を研究して、彼等の心理や世界を知るといふ事にあります。我々は今日の音樂普及の潮流に掉して、更に進んだ児童の樂天境を開拓するに努めたいと思ひます。

日記の一節

坂内ミツ

一日の仕事を了へてから巣鴨に櫻諷會の託児所を訪れた、かねて願つて置いた兒童愛護デーの事につき打合をするためであつた。

もう六時にならうとして居るのに五十人許りの子供等は嬉しそうに遊んで居る、先生方はまめやかに子供の世話ををして居られる、其間に遊戯室や廊下に雑巾をかけて居られた、小使の女はせつせと子供等の前掛其他を洗濯して居つた一時や二時に子供をかへして疲れたといつて居る自分等が恥かしくなつた、其内にボツボツ母親が迎に見えた、朝早くから労働して疲れては歸つたが一日顔を見なかつた我子の手をさり、託児所の御恩を感謝しつゝ我家を指して歸る母親の顔には輝きがあつた、其内の一人は特に丸山先生に御目にかゝつて一枚の子供の著物を見せ「先生今日漸く出來上りました。明日から著せられます」といつて喜んでかへつた、この母親は三人の子供を手一つに育てる爲め一日働いて居るが裁縫する

時間がないので晝食後人の休む時間を利用して子供の著物を縫つて著せて居るのであると後から承つた。

其内に立派な服装をした束髪の婦人が丸山さんを訪ねて來られた。この婦人は過日行はれた慈善音樂會の切符を返しに來られたのである、五十錢の入場券を三枚出して「あの時御預りしましたが賣られました、おそくなりましたけれど」と殊勝らしくいひわけされた、それにつゞく話を傍で聞いて居る面白い、「今日は久しぶりで髪結に参りましたのよ、六十錢だといひましたから祝儀を一圓おいて來ました、歸りに三越によりましたらよい柄がありましたよ遂金糸の半コートを一枚逃へて來ました、自動車で歸りましたが女中を連れて、せう、高いものになりましたよオホ、」得意らしく髪を撫でゝ見た、私は驚いた、自分の耳を信じなかつた、何といふ不思議な事でせう壹圓五拾錢の慈善券を返しに來

た人がどうして髪結に壹圓五拾錢支拂ふのを惜しいとは思はないでせう、自動車に乗るのを電車にして其切符を買ふ事に気がつかないでせう、當の本人は少しもそれを不思議とも思はなければ恥かしいとも勿論思はない、後で伺へばこの婦人は高等の教育を受けた人でしかも頭脳の明晰だつた人であるのに、

結婚後いつの間にか頭が悪くなり神經が鈍つてしまつたのである、惡氣があるのでなく氣がつかない程に神經が鈍つてしまつたといふのはさともさても誰の罪でせうか、家庭も社會も其責任の幾分を負はねばならぬのではありますまいか、たゞ其人一人を責めることは出來ないと思ふ。

長い日も黄昏近い氷川下の邊にはミソコシを前掛の下にいれて忙はしそうに走つて居るおかみさんの姿を多く認められた、無量のお土産をいたゞいたのでどこをどう歸つたか記憶して居らない母さんずい分おぞいのねこ出迎へる子供等の手をとつて我にかへつた。

○北海道の幼稚園

公立菜津尋常小學校附屬幼稚園

ロース幼稚園

私立小樽幼稚園

私立函館幼稚園

遺愛幼稚園

私立根室佛教幼稚園

私立札幌基督教會幼稚園

私立札幌若葉幼稚園

私立釧路幼稚園

私立精華女學校附屬幼稚園

私立俱知安幼稚園

室蘭區母戀菜津

小樽區富岡町一ノ一六

小樽住江町一ノ二二

函館區榮町二二三

函館區元町五三

根室區根室町彌榮町二ノ六

札幌區大通西一ノ一四

札幌區北二條西二丁目

釧路區米町一三四

旭川區四條通十一丁目

虻田郡知安町南一線四五五

都會の子供等への同情

一 員 會

私は毎月御誌の發行されますのを、待ちかねて拜見いたして居るものでございます。いつも——面白いお話を讀まして頂きまして、どの位修養になつて居ります事かわかりません。私のやうな者が、拙い筆を取りまして何かを申上げますのは、御恥しい限りでございますが、心に思ひ餘りますので、皆様の御説もお伺ひしたいと存じ、左に一寸述べさせて頂きます。

私の住んで居ります所は、大通りから一寸横に這入りました静かな通りのある町でございます。店家等は一軒もなく、皆勤人の方々の家が集つてゐるところでございます。このやうに、静かな通りなものでござりますから、子供達が近所から澤山集つてまわりまして、朝から夕方まで、遊び戯れて居ります。人の往來も少く、車馬の往來などは絶対にありませんから、子供の遊び場としては、非常に適當なのでございます。

然しながら、子供等にはこの上もないよい遊場となるこの通りが、こゝに住む人々の爲に、常に不平の種となつてゐることを、見つけたのでございます。子供等が、ダンスをしたり、鬼ごっこをしたりして、嬉々として叫ぶ聲は、うるさいと云つても我慢が出来ませうが、小學校の五六年になる男の子は、野球の眞似を致しまして、私の家の玄關の硝子を毎日のやうにわり、お隣の堀を越えて硬い球が障子をうつと云ふ風に、とてもあぶなくつて通ることさへ出来ないのであります。日曜日には、朝から日の暮れる迄、學校のある日には朝夕、子供の泣き聲、叫び聲、野球の硝子を破る音を聞かない日はありません。静に落ちついて、忙しい雜務から離れて、冥想したいと思ひましても、とても出來ないのでございます。「天氣であればよい」と願ふのが普通な日曜祭日も、「よい」と願ふほどです。これは、何も私一人が考へて

るることでなく、近所に住まれる篤學の大學生教授も書齋でゆづくり讀書することさへ出來ないと云はれるのを耳にしました。

とは云へ、自分等も子供であつた時があり、自分等の子供もこのやかましい群の一人に加はつてゐることを思ひますと、子供等ばかりの罪でなく、子供等への適當な設備を與へぬ事が、子供等自身の不幸大人の不平となるのでござります。

「子供の遊び場がございましたら」と望まずに居られません。遊び場が諸所にありましたら、子供等は其處へ行つて、自由の手足をのばして遊べることであります。むづかしい設備がなくとも、唯廣い土地さへあつたらよろしいと思ひます。全く狭い家に、おしこめて置いて、子供に利巧になれ丈夫になれと云つたつてどうして出來ませう。子供に、場所を與へてやることが一番大切であります。

私のうちの近所には、寺院もあれば、學校もありますして、「遊園地」等と特別に騒がないまでも、子供等の遊ぶ場所は、これら寺院の境内や學校の運動場を與へてやつたら、それで立派な役目をすること、思ひます。しかしながら、寺院では子供等に境内を

荒らされることを恐れて、僧さんは子供の姿さへ見れば叱りつけますし、學校では日曜日は朝から門を閉ぢ、普通の日でも四時頃から門を閉ぢて、學校から歸つて子供等が一番よく遊ぶ時に、解放してくれないのでございます。寺院とか、學校とか、個人の家でも廣い庭を持つてゐるところは、子供等のために解放して欲しいと思ひます。

私は常に、近所のお母さん方がかう云つてゐるのを聞きます。「うちの子供はそんだけ失禮をいたしました。硝子屋さんに私が云つてまゐりますから、どうぞお許しなすつて下さい」と、子供の代りに詫をしてゐるのを、「ええ、どういたしまして、先日は宅の子供がお宅の障子に球で穴を開けましたのでござりますもの。お互様でございますよ。子供が大きくなりませんうちほんとうに世話がやけまして」と互にお詫のし合ひをして居ります。「あそこのお宅は、大層おこつていらつしやるから、その前では球を投げないやうになさい」と云はれても、子供は直ぐ忘れて、球なげに餘念がありません。こんな、消極的な會話を聞いて居りますと、何故、母親達は協力して、近所のお寺へなり學校へなり、遊び場を解

放して貰ひに交渉しにゆかぬのか、と氣がもめるほどでござります。

けれども、これには、こんな理由があるんではないか、と想像いたして居ります。日本の母親達は、非常に子煩惱でありまして、わけもなく子供を手離すことや、新しいことをさせるのをいやがるのであります。ですから、「御門のそばになら、出て遊んでまいりですよ」。と子供等に云ふので、子供は皆この狭ひ通りに集つて來ては、叱られながら小さくなつて遊んでゐるのでです。近所の學校、寺院も極く近くて、一丁もないほどですが、そこへ行くのすら、何か知ら心配のやうな氣が母親にするのです。これでは、遊園地が將來澤山設けられるとしたつて、とても充分に利用させることは出來ますまいと思ひます。

こゝに於て、母親達に代つて、子供等を保護してくれる人があつてもよからうと思ひます。私宅の直ぐ近所の寺院の前には、交番がありますが、もしこの寺院の境内が遊園地として解放されましたならば、この交番の巡査が子供等の保護、遊び相手となつて貰へば、母親達は安心して手離すことが出来るのであります。しかしながら、巡査と云ふものは、

日本に於ては習慣的に子供等には恐いものと教へられてゐますし、又、巡査其自身が劍をさし、子供等の相手となるやうなデリケートな姿や心を有してゐるのが多くありますから、今のまゝでは巡査と子供等とは溶け合ふことが出来ないのであります。さうすれば、都會に於て、遊園地内の子供、道路に於ける子供、或は三越等の大デパートメント、ストア内に於ける子供、劇場其他人の多く集る場所に於て、子供等の一切の世話を見る人が、必要でないかと思はれます。これには、巡回保母ごとも云ふ名の許に、婦人のなかゝら、かうした氣高いしかも缺くべからざる職業に從來する人が出ることは、時代の要求のやうに思はれます。日本橋・須田町邊に立つてゐる交通巡査も時代の生んだものでございました。西洋には、婦人巡査があると云ひます。私は巡査と云ふ名を好みませんが、以上述べたやうな目的をはたす爲に、何か美しくやさしい名の許に、新しい職業の生れることを欲します。

私は、何もはつきりした考へがあるのでございませんけれども、私の住居の附近の子供等がどんなにか遊ぶのにこまらされてゐるか、又、割に智識階級の住んでゐるこの邊で大人が子供からどんどんに妨げられてゐるかを、つくづく實感しましたので、皆様方の御意見も伺ひたいと存じ、はづかしさを忍んで、一寸申上げて見ました。

新案お手玉

大日本幼稚園牛込分園長

久門嘉祐

に向くから頗るとり易い。

幼稚園は動もすれば抽象傾向に陥り形式弊に流れ込み、幼兒は爲に假の生活を強ひられるといふことになる、頗る遺憾である、幼稚園に於ては是非共幼兒に眞の遊を與へたいそれには幼兒が眞に親しむ玩具を可成多方面多趣に與へたい其間に自然に而かも活き／＼形式陶冶を遂行せしめたい、竹馬も三輪車も兵隊ごつこの玩具も千代紙も繪本もまゝごとも水遊の道具も砂遊も木ざれも棒ざれも人形も越も羽根も電車汽車の玩具もよい、又お手玉も實に見落すこの出來ぬよい玩具である。

新案 三角お手玉
特長

- (1) 形が斬新である。
- (2) とり易く搖り易い。
- (3) 上つた時落ちたとき正しい三角體を示してゐて決して形を崩さない。
- (4) 落ちたときには必ず一平面が落著いて頂點が上

(5) 材料は最新に賣出した鐘絹であるから頗る丈夫で充分子供の使用に適する。

又寄せ集め屑豆は入れてない赤のご飯にたける小豆であるから非常に手觸がよい。

(6) きれ地は右鐘絹の六色の無地で作つてあるから幼兒の頭に正しい色感を起さしむ、従つて色覺の練習には頗る好都合である。

(7) 大さが大中小になつてゐて中と小とは幼兒の手に適する大きさである。

(8) 一つ一つよく鳴る可愛い鈴がつけてあるから、どる度毎よい音がする。

(9) 箱が珍らしい美術的な三角の箱にお手玉が各色で七つ入になつてあるから箱だけでも美感を與へ尙整理に頗る便利である。

元來お手玉は女兒とは密接の關係のあるよい遊びであるから其教育的效果は決して疑ふべからざるもの

のである其上に此の三角お手玉の右各特長は一々子

供に自然により感化を與へる、こゝに新考案の苦心
の存する所である。

以上は全般的の効果であるが其特殊な一實例を左
に掲げんに。

私の幼稚園ではこの三角お手玉を與へて居ますが
實に面白いものであります或一幼女（四月入園未だ

幼稚園に馴れない）がどうもむづかつて一向遊ばない
保母の先生は日々あらゆる祕術を盡しても更に其
效がない、それが此のお手玉を渡すと大變に氣に入
つたものと見えて、それから遊び口が開かれたもの
があります、又一幼女は毎朝機嫌悪で家庭で色々世
話をやかせ叱つたり褒めたりお灸も出たりして毎日
泣き／＼幼稚園へ來るのでありました、それが此の
お手玉を自分で見付け出して喜んで遊んだ、それか
ら打つて變つて朝機嫌よくなり自分で進んでずん
ずん幼稚園へ來る、來るご第一にお手玉で遊ぶそれ
からランコに移るごいふ状態であります家庭では
お手玉に救はれただこまでいふて居ります即ちよい玩
物の子供の眞の心を引きつける力の偉大さを今更な
がら敬服して居る次第であります。

使用法

最初は先づ二づゝ與へて先生が一しょになつて遊
んであげると面白く遊ぶ段々に上手になり綾らしい
搖り方になりお手玉らしい取方になる、そして段々
に三つになり五つになり七つもどるやうになるもの
である。

因に。

これについて御歸朝早々の倉橋先生岸邊先生にも
非常な御賞賛を得、殊に岸邊先生は丁度今度の御外
遊で同じ三角のお手玉を亞米利加で見て來た、お手
玉の新考案が洋の東西で相一致して居るといふこと
は實に偶然であると非常に喜ばれ早速お宅及び幼稚
園で御採用下さることになつた又お茶の水の坂内先
生、雙葉の後藤先生麹町の土川先生にも御賞賛を得
早速幼稚園の玩具として御採用になりました。

（申込：お望の幼稚園へは左記特價にてお分けいたします至急東
京牛込區納戸町六番地大日本寵物教育協會へ）御申込下さいま
せ特價 一口を十箱以上とし小十箱につき三圓三十錢 大十箱につ
き四圓二十錢でお分けします。尙ほ御申込順に小包或は便に持た
せて御届けします。

雑報

○大阪のコドモ愛護デー

一、大阪市民館兒童愛護デー同盟本部にては五月五六七日の三日間は美しく裝飾したる花自動車十數臺に子供及び同館幹部の人々附添はれて乗車市内全部を順廻し各要所にて兒童愛護宣傳ビラ及び標語ポスター等を配布せり。天氣晴朗なか／＼盛大に舉行され大に愛護デーの氣分に打れたり。

二、五月五日六日七日の三日間にわたり大人のため大舉大講演會開催委細は別紙にあり。

三、五月七日午前と午後にわたり子供のためお伽會開催。

四、愛の花賣り(三越製白羽二重バラの花一個拾錢)市内婦人團體の貴婦人令嬢達は三日間朝ごくより市内の要所に出張花賣る事に熱心に努力され成績大に舉れり。

五、市内各幼稚園に於ても愛の花を分擔にてこの分配方に大に盡力いたしたり幼稚園の保姆も幼兒も亦家庭の人達も胸に美しき愛の花をかざし三日間

は氣持よく愛護デーの氣分に打れて愉快に遊びたり。

六、全市校園の兒童へは兒童愛護デー小ポスター及び宣傳ビラを分配せり。

□五月五日(午後七時より)

□西區九條第一小學校(九條通二丁目)

「誤らざる愛」
「學校の一年進級制を廢すべし」
刀根山療院長 高臺幼稚園 上々手 よし子氏

□西區三軒家第三小學校(三軒家上ノ町)
「愛護の本質」
大阪母親相談所 有馬 賴 吉氏

「國を愛せ、兒を愛せ」
竹村 一氏

大阪府學務課 皆 吉 質氏
「育兒上の注意」

□東區東平野第一小學校(東平野町七町丁)

「コドモの欲求」
大阪市立乳兒院 醫學士 川野 祐氏
大阪市視學 村田 次郎氏

□南區難波新川小學校(新川三丁目)

「職業の見習に健實なる基準を與へよ」

大阪市立少年職業相談所

大 西 孝 羨 氏

「コドモ愛護と禁酒法案」

婦人矯風會大阪支部 林 歌 子氏

□中央公會堂(中ノ島) 大阪歯科醫師會後援 児童愛護聯盟主催

コドモ愛護の講演、幻燈活動寫眞大會

『こどもの歯に就て』

東京市嘱託ライオン齒磨研究所理事

齒科醫 緑川宗作氏

ペイゼント

「ボーカウトの一日」 實 演

大丸文化博覽會少年少女團

□五月六日(午後七時より)

□西區明治小學校(阿波座中通二丁目)

「星のひとみ」

大阪市立市民館長 文學士 志賀志那人氏
「子供の模倣性と創造性」

御津幼稚園長 小山ひで子氏
「未定」

大阪府衛生會 原山達三氏

□西區西九條小學校(西九條)

「本末論」

大阪市立少年職業相談所

「こどもをマジメニ育てるしかた」

小泉 澄氏

稻葉幹一氏

□南區道仁小學校(南綿屋町)
「小供か子供か」

帝國ローマ字クラブ理事 法學士 加茂正一氏

「泥濘の上の高櫻」 大阪兒童學會 醫學博士 矢野雄氏

□南區ランバス女學院(高津南町)

「社會と子供」

大阪市社會部 法學士 酒井利男氏

「自治」 高津中學校教諭

□玉造尋常高等小學校(森ノ宮町)

「中學三年と小學二年」

□第二西野田小學校(今開町)

「大阪兒童の四種類」 文學士 朝日直樹氏

「平和思想と幼兒教育」 本田幼稚園 三宅とも子氏

「兒童愛護の精神を誤解せぬやうに」

大阪市立兒童相談所長 西居靈證氏

□北區菅原小學校(菅原町)

大阪市社會部 經濟學士 宇治伊之助氏

「生かすべく愛せよ」

大阪市立少年職業相談所

高津中學校長 文學士 三澤 紕氏

理想のフィルム圖書館

「山と子供」大阪市立市民館 林學士 前田 清氏
「兒童智力の愛護」

學校映畫協會委員 交野宗一氏

「活動寫眞映寫」學校映畫協會出張

大阪醫科大學 醫學博士 櫻根孝之進氏

□南區日本橋小學校（日本橋三丁目東入）

「まことの愛」

大阪市立市民館主事 友谷常三郎氏

「兒童に對する活動寫眞の新使命」
大阪市社會部 法學士 齋藤彌生氏
「子供の歯が親の不品行を物語る」

□北區濟美第二小學校（興力町） 澄谷祥三氏

「未定」 大阪市立產院長 醫學士 喜多見行正氏
大阪市立產院長 醫學士 齋藤彌生氏

□北區濟美第一小學校（茶屋町） 澄谷祥三氏

「未定」 大阪市立市民館長 文學士 喜多見行正氏
大阪市立市民館長 文學士 齋藤彌生氏

□東區浪花小學校（南久太郎町二丁目） 澄谷祥三氏

「未定」 大阪市立產院長 醫學士 喜多見行正氏
大阪市立產院長 醫學士 齋藤彌生氏

□東區浪花小學校（南久太郎町二丁目） 澄谷祥三氏

「題二つ」 大阪市社會部事業課長兼調查課長 澄谷祥三氏
大阪市立市民館長 文學士 喜多見行正氏
大阪市立市民館長 文學士 齋藤彌生氏

□東區中大江東小學校（糸屋町） 澄谷祥三氏

「最近歐州に於ける兒童の狀況に就いて」 澄谷祥三氏
大阪市立市民館 法學士 志賀志那人氏
大阪市立市民館 法學士 志賀志那人氏

五月七日（午後七時より）

文學博士 森元良雄氏 正氏

「最近歐州に於ける兒童の狀況に就いて」 澄谷祥三氏
大阪市立市民館 法學士 志賀志那人氏
大阪市立市民館 法學士 志賀志那人氏

□東區相愛女學校（本町四丁目）

「子供の創的表現より學びたる玩具の種々」

江戸堀幼稚園 謙たけ子氏

「未定」 東京お伽學校長 楠近藤藏氏 陽氏

□大阪市立市民館（天神橋六丁目）

「兒童教育上より見たる童話の選擇」

「未定」

大阪外國語學校教授 高木敏雄氏

「誰の子も私の事と思ひましやう」

大阪こども研究會幹事 高尾亮雄氏

大阪のコドモの爲めに設けて

欲しい事業

大阪のこともの爲めに眞面目に考へねばならぬ秋が
参りました。こどもの福利を増すために差當り次
やうな事業を一日も早く設けてほしいのです。

○牛乳をこどもの月齢と強さによつて調合して與へ
る場所。

○子供のある家庭を訪問して育児法に就ての注意を
する巡回婦。

○こどもの歯の病を治したり又豫防したりする小兒
歯科院。

○こどものうち窮困のものへ食事を與へること。

○重病後のものや、轉地を必要とするこどもの爲め
の兒童保養所。

○兒童専用の遊園地。

○兒童が四季を通じて泳ぐことの出来る水泳館。

○優秀のこどもを教育する學校。

○身體の弱い學童を收容する常設林間學校。

○異常兒童を適當に教育する機關。

○こどもの虐待を防止する爲めの事業。

○こどもの娛樂を適當に指導する設備。

○母親の爲めにする育児學校。

○兒童研究所。

○コドモの爲の活動寫真館。

○兒童相談所。

○京都の子供愛護宣傳

子供愛護宣傳事業經過概要

一、標語の募集

應募總數約八百内入選一等一、二等二、三等三、
選外佳作に四十六を採つた。之を各新聞紙で發
表した外ポスターや宣傳ビラに摺り込んだ。

二、ポスター宣傳

ポスター一千枚を作つて市内各學區並に家庭博
覽會其他に配布した。

三、ビラ宣傳

宣傳ビラ四十萬枚を市内各家庭に配布した外飛

行機で撒いた。ピラには五、六、七の三日間毎日異つた標語を入れた。

四、自動車宣傳

五、六の兩日午後一時より三時迄二臺乃至五臺の飾り自動車を出し市内各所を巡つた。七日は雨のため中止。

五、飛行機宣傳

安井飛行家によつて七日午前九時飛行機を飛ばし市の上空各所でピラを撒いた。

六、中央大講演會

市公會堂で五日午後一時から京大齋藤博士の外田中渙陽學校長、脇田白川學園長を講師として

有益な大講演會を開いた。聽衆二千餘名頗る盛況を極めた。

七、活動寫眞映寫

五日午後の公會堂大講演會に引續き文部省推奨の幼少年保護活動寫眞を映寫した辯士ヒルム共に東京から招いた。

八、通俗講演會

五、六、七の三日間毎日六ヶ所合せて十八ヶ所で開いた。會場は市内の各小學校で講師は一ヶ

所二人づゝ合せて三十六名、學者、教育家、宗教家、醫師、官公吏、新聞記者、經驗に富める貴婦人等各方面の方々。聽衆は何れの會場も多數で盛會であつた。

九、お伽會

五、六、七の三日間毎日六ヶ所合せて十八ヶ所何れも晝間市内の各小學校で開いた。講師は一ヶ所二人づゝで京都お伽會、子供協會、宗教の各日曜學校等から夫々其道に達した方に願つた、何處の會場も花の様な可愛い子供が溢るゝばかりであつた。

一〇、母の會

市内多數の小學校で思ひ／＼に開かれた。

一一、説教宣傳

市内多數の寺院教會等で夫々盛に行はれた。或所では夜間に辻説教も行はれた。

一二、賣花宣傳

白羽二重花形ピン附愛護徽章二萬を作つて各學校の教職員を始め中等各學校生徒各同窓會婦人會大商店等に豫め賣り擴げた外に市内繁華の場所二十六ヶ所を選び幼稚園保姆特志の婦人宗教

學生等約百名で立賣をした。

一三、劇場宣傳

市内各警察の好意で各劇場寄席等に標語を掲示したり落語講談其他で何れも子供愛護の言葉を挿んだりしてもらつた。

一四、店頭裝飾

大丸、高島屋其他の大商店ではウインドウの裝飾を四條通、新京極等では提灯を出したり特別のポスターを作つて店頭に吊つたりして景氣を添えられた。

一五、家庭博との連絡

参考品陳列の積りであつたがこれは時が迫つて面白い参考品の蒐集が出来なかつたため中止したが家庭博では三日間標語の掲示自動車の應援等多大の援助を與へられた。

子供愛護標語當選者

一等

京都市小川通今出川下ル百々方

七つの藏より子は寶野村藤吉

二等

京都市今熊野劍宮

美服の帶で自由を縛るな　來代南津

京都市八條室町西入

愛せよ圓く育てよ強く　中西善

三等

京都市泉涌寺西田方

愛せよ圓く育てよ強く　中西善

京都市五條大宮西入

産む時の心で育て愛護せよ　杉野準

一、愛　二、敬　三、自由　麻生優香子

○神戸の兒童愛護宣傳

の概況を

約八十四團體から成る神戸の兒童愛護聯盟は三月四日に成立した。

五月五日の豫定であつた愛護宣傳は英皇儲御來神のために六日、七日ときめられた。

計畫

一、自動車宣傳

一、電車宣傳

一、花電車の運轉。電氣裝飾

一、宣傳ビラ配布(其の枚數は七萬枚)主として小學

校及幼稚園の子供達に前日乃至前々日に持ち歸らしめ其の他は當日自動車や電車で配布した。

一、ポスター(其の數約千五百枚)是は數日前から市内の要所／＼に貼り出して置いて置いて出来る丈多くの人にこの意味を紹介することにした。

一、愛護の花を造つてこれを賣る。

三萬七千個の花は市内各女學校の生徒及び婦人の團體の厚意に依りて造られた。花は白と時色それに當日宣傳する人々のために青いのを造つた。青い花をさした人は特に電車の無賃乗車を許された。

一、こども愛護の標語大正十一年三月一ぱいの縞切りで募集した標語は二千餘に達した夫を審査して左の句を得た。

一等、愛で太らせ日で焦せ

二等、子寶磨けば國光る
三等、一にいたはり二ににこやかに三にさごして四にしかれ。

これらの標語はビラやポスターに印刷せられ且各商店の裝飾に利用されてあつた。

宣傳當日の概況

第一日：六日

自動車宣傳、愛護のポスターと裝飾を施した三十六臺の自動車は大倉山を基點に市内の各目抜の通りを樂隊と共に一週した此時間約三時間。

電車宣傳、電車は市内の各線を手分けして車内乗換場所を利用して出来る丈多くの人に宣傳のビラを配布した。

電車は愛護の旗を交叉し車内はビラやポスターを貼つて花電車と共に人目をひくに充分であつた。

講演會 聯盟の主催十二ヶ所

講師は宗教家教育家歯科醫社會事業家などこの外篤志家の獨立の催が數ヶ所であつたその内には基督教佛教などの宗教方面の人々の講演もあつて何れも盛んであつた。

花賣り 市内目抜の數ヶ所に於て各女學校と各婦人の團體が盛に標語のカードのついた花を賣つた婦達のうちには可愛らしい子達をつれて出かけられて一處に賣られた方もあるた賣れ行きは飛ぶ様で當日の模様では五六萬の數は樂に賣れさうに考へられた位であつた。殊に前日は英皇太子の御來神があつて

市中の賑ひ一方ならず花の少きを惜んだ。

提灯行列。夜は青年團の催で大通りは提灯行列をしてこの日の意味に印象を深くした。

第二日——七日 聯盟の主催六ヶ所、篤志家の獨立

の主催數ヶ所。

音楽、喜劇、手品、おとぎばなしなど全く子供の

喜び楽しむものゝみをして非常な盛會であつた。

自動車講演 四五臺づゝの自動車が各方面に分れて

至る所でこの日の意味を徹底させるためにおもひ

おもひの講演を試みた。

これ等の催しの外に特に加筆すべきことは兒童愛

護の意味を或る方法でもつて最も手近かに實現する

ために特に或る方面の兒童や各保育所の兒童達を自

動車に乗せて慰安したことである。日頃自動車の音

を聞いてもほこりを見ても一種不快の感じを持ち

つゝ子供にありがちな好奇心を以て見て居るため時には自動車を目がけて石を投げる様なこともあるの

で此機會に於て彼等を満足させ自然によき方面へ向

けたいと云ふ考へから別に二十餘臺の自動車の寄附

をあふぎ三日間に亘り日頃羨望のみして居つた子供

をこれに乗せた。子供は第一日に番町の方面の兒童

九百名第二日楠。藥仙寺、八王寺、八幡、矯修會、鐘紡の各保育所とその附近の子供であつた、何れも我を競つて集つて来て大満悦で散じたその數は千八百七十名であつた。第三日は前二日に乗り得ざりし孤兒院其他の兒童を乗せた。

この主意に賛同しこの催に賛成して各方面の會社、商店、工場及び一般の市民の好意は非常なものであつた各新聞は前後十日餘りは兒童問題をもつて紙面を埋め世人の注意を喚起することに努めた。

電氣局は各所に電氣裝飾をして美觀を添へることにつとめた。

大小百餘の工場はこの二日間愛護の警笛をふき鳴した。

公園其の他目抜の場所のイルミナーション、愛護のアーチと色々の催は愛護宣傳のために一入の活氣と美觀を加へて一般の人の注意を惹くに至ることが出来た。

この催は内容に於ては子供に直接慰安を與へかけたいと云ふ考へから別に二十餘臺の自動車の寄附をあふぎ三日間に亘り日頃羨望のみして居つた子供をこれに乗せた。子供は第一日に番町の方面の兒童

感想。

い、其效果あり且よかつたと思ふた事は。

1、日頃乗り得ぬ子供を自動車にのせて樂しませた事。

2、お伽講演で兒童を樂しませたこと。

3、教育家及其他の有志家が自動車上から趣意を

話したこと及各講演。

4、ビラよりも旗の方がよく持たれ且讀まれたこと。

あまり感心しなかつたことは。

1、壯觀には違ひなかつたが三十餘臺の自動車を

列ねて走つたこと。

特に感謝すべき事は。

2、自動車上よりビラをたまにまく人のあつたこと。

3、市電氣局が各イルミネーション及各所に夫々

の裝飾を施されたこと。

2、縣保安課を始め各警察署がよく保護せられたこと。

このこと。

3、市内有志家が奮つて自動車又は會員を寄附せられたこと。

以上

最後に御参考までに新年（大阪時事新聞五月十日朝刊）記事の一節を御覽に入れます。

○自動車七十八臺に千八百人の子供を

合掌して親が拜んだ

神戸市の子供愛護デー

大阪と呼應して六、七、八の三日間神戸でも子供愛護日が催されたが、之に携はつた多くの篤志者の内今更らしく子供を愛せよ敬せよなどゝ人から傳言のやうな事を觸れ廻らなくとも、直接に此の日には、平常親の愛護の下に金持から自動車を七十八臺驅り集めた。

そして番町貧民窟の子供九百人新川矯修會の子供百人、八幡、藥仙寺、八王寺、鐘紡各保育所及孤兒院を合せて總じて約千八百七十人程のプロレタリアの子供を愛護デーの三日に亘つて順次に自動車に分乗させ「子供は國の寶也」「愛せ、尊べ、日に焦せ」などを染め抜いた小旗を手々に振り翳させて全市を練り廻つて遊ばせたので、是等の子供達は神戸中を乗つ取つた如く有頂天になつて喜んだ。

4、婦人團體、公私立の女學校が今回の財源たる造花及販賣に盡力せられたこと。

5、各新聞社、市社會課、教育課、小學校幼稚園保育所青年團が協力して各方面に盡くされたこと。

殊に番町貧民街の子供は自動車を見ると惡罵しつゝ石を投げつけ
て何と云つても肯かなんだが、ふその金持共が乗るものと許りかた
きのやうに思つてゐた自動車が此の日ばかりは我物になつてらく
らくと乗れるので度を失つて歎聲を擧げた。

又新川では、一生涯自動車には乗れないと思つてゐた親達の目先き
へ、やすやすと自動車が駆け込んで来て、彼等の子供達を乗せて與
れたので、大勢の親達が黒山のやうにたかり、皆々自動車に乗つた
我子に向つて手を合せて拜んだ。かうして神戸では千百人のアロレ
タリアの子供達が三日の間満足の日を送る事が出来た。之を世話し
た人は附近小學校の先生や教育關係者、青年團、金持などであつた。

吾人は種々なる社會問題中、先づ兒童問題に留意
して、其の福利増進を企圖しなければならぬと思ひ
ます。是を以て下記團體は聯盟して五月二十、二十
一日の兩日「兒童愛護デー」を舉行し、左記の事業を
實行し兒童愛護の思想を宣傳しやうと思ひます。大
方の士は此舉に賛成せられん事を切望します。

○岡山の兒童愛護デー

兒童愛護デー舉行趣意書

兒童は國民の後繼者個人の相續者であつて、國家
の將來は一に兒童の如何によつて定まり、吾人の未
來は兒童によつて永遠に續くのであるから兒童を強
く賢く、且つ善良に育てることは、兒童自身の爲で
あり親の爲であり將又國家社會の爲であります。

然るに現代に於ては兒童を輕視して非教育的なる
ことが多く或は玩弄視し、甚しきに至つては虐待さ
へして居ります。兒童には兒童の心理があり、其身
體は大人と違つた點が多く而も心身共に極めて盛な

舉行事業

- 一、印刷物の配布
- 一、兒童文藝大會
- 一、兒童愛護に關する活動寫眞會
- 一、母親のための講演會 講師 久留島武彦氏
- 一、お伽講演會 同
- 一、健康兒共進會
- 一、愛の花販賣
- 一、自動車宣傳
- 一、各郡市町村に於ては夫々適當なる方法を以て

児童愛護の趣旨を宣傳する様依頼すること

一、各寺院教會に於ては児童愛護の精神を鼓吹す

る説教を爲す様依頼すること

一、商店に於ては児童中心の店飾を爲す様依頼する」と

一、児童健康相談所、林間學校、日曜學校、保育

園、子供會、圖書館等は聯合して此の運動に參加する様依頼すること

一、劇場、寄席、活動寫眞常設館に於ては適當な方法を以て児童愛護觀念を普及せしむる様依頼すること

岡山縣社會事業協會

岡山縣教育會

岡山市教育會
愛國婦人會岡山支部

岡山兒童學會

吉備保育會

山陽新報社

後援
岡中國民報社

我岡山市児童愛護デーは、去る五月二十日二十一

日の兩日に行はれた其概況は次の通りであります。

第一日の情況。

児童デー最初の催し物たる久留島武彦氏のお伽講演會を深抵小學校の講堂にて各學校二年以下の児童に聞かしめ、終るや更に市内幼稚園に於て同様の會が催された。

午前九時二十分より女子師範附屬幼稚園にて伯西幼稚園と合併、同十時より出石幼稚園にて深抵幼稚園合併同十時五十分より内山下幼稚園に於て旭東幼稚園二葉幼稚園の二園合併十一時五十分より清輝幼稚園。

順序は右の如くで各園に集まつた晴々しい幼兒の顔そこには總ての社會から總ての人間の苦から、かけはなれた天使そのものゝ美しさが宿つて居た久留島先生の其名が彼等の記憶にあらうが。あるまいが唯先生の眞實な愛護の態度且身振話の内容それが彼等の直接の目的で有、小さい心の總であつて、既に嬉しい夢に醉ふて居つた、お話は（犬の話）（よい爺さんこ悪い爺さんの話）（猿兎ひきの話）限りない彼等幼兒の智識慾は話からくる、驚きと珍しさとが充分に満足され規定の時間が終つて各兒歸園愛護の標語

を染抜いた國旗をかざして行列をなし嬉々として歸る。

尙正午より女子師範附屬幼稚園にては園児七十名を自動車に分乗させて勇ましい宣傳が始まった。

又一方には(愛の花賣)胸に歎めた愛の表象に人々の人は正しい愛護の信念を籠めて市内各所を賣りにあるいた。

午後から深抵學校講堂にて市内各校共同の文藝大會開催實に盛會なりき尙活動寫眞、意義多き活動の訓へ『其他母の會』。

午後八時より旭東幼稚園で母の爲に久留島先生の講演會が開かれ(疑ひの子供)に付て子供持つ母の胸に明るい光明を與へた。

第二日(二十一日)

午前八時より深抵小學校講堂にて各學校兒童の爲久留島武彦氏の講演會を開き又一方には宣傳が始まつた。

子供等が歌ひ湧いてゐた太鼓宣傳は來た午後二時市内各町から太鼓歌面白く深抵校に向つて押寄せた

時現はれざる偉大な力は身逸かされなかつた幾百旒の旗には各町名を記し可憐な兒童が曳き行く屋臺に

は躍動を音律に祕めた大太鼓が打ち下ろす一擊毎にうなつてゐた。一同深抵校に集まつた各町を經て市役所前に集合して各自町内に向つて歸散した。

其他健康兒共進會、豫選に加はつた總數二百十九人であつた。

第二日 母の爲の講演

同廿一日午後八時から深抵小學校の講堂に於て開催された。定刻前三樹社會課長の開會の辭に合せて所感と希望を述べられ次で久留島先生(膝元整理)と題して子女教育並に家庭整理に關する必須の事項を述べられた。聽衆は市内各地の婦人を以て滿たされ愛護デー最後の幕を閉ぢるべく甚だ盛會であつた。

今回の兒童愛護デーは最も初めのことであるから慥に有意義なる效力を收めたものと思ふ殊に久留島先生の誠意を以て述べられた講演は多方面に亘り慥に燈明臺となり大小内外に改進すべき餘地を與へられた云々。

○福岡市の幼兒愛護宣傳報告

(荻野 ひさ子氏報)

福岡市に於ける宣傳は私立福岡幼稚園私立舞鶴幼稚園同南博幼稚園の三園が主催となりまして、それ

に福岡日日、九州日報の二大新聞が後援されまして五月八日同十日の二日間宣傳をいたしました。

豫定は全國一般と同じ日に舉行する筈で有ましたがけれども福岡幼稚園も舞鶴も園舍新築工事中でしたから已もなく日程を延期いたしましたのは殘念でした。

宣傳方法としては、第一日の八日午前中は自動車二臺で壹萬枚のビラを市内隈なくまき散らしました午後一時から貳百名の園児が主となりまして旗行列をいたしましたそれに各幼稚園出身の市内各小學校生徒ご其兄さんや弟さんそれごお友達の關係ある児童が參加しましたので準備して居た貳千五百本の旗は午前中に渡し盡しまして正午過ぎに参加申入りの四百以上の分は有合せの日の丸の小旗を出すの已むなき有様で聊か準備上に失態を致しました何分參千に近き幼兒が行列するのを初めての事で有りますから第一に道程の事から其他種々ご主催者側でも心配をして居ましたが。

幸に市内看護會の有志者から九名の正装した看護婦を救護班として出して下さいましたそれに大學の小兒科から四名のお醫者様も出て下さいました又桃

太郎會會員（福岡幼稚園保育終了兒の會）の桃太郎さんで大學生及其の他の桃太郎さんは可愛らしい後輩の爲めに兄さんとして行列に參加又は辺々の監督其他に勵いて下さいましたから父兄も主催者も子供の上の心配は少しもいたしません安心して親も子も皆ニコ～ニ樂し氣に旗を手に手に振りかざして數十町を練り行きました前のお約束は歩ける迄歩いて歩けないときはお附添の人に負ぶしてよろしいと決まりて居ましたけれども二百の園児に歩けないと云ふ子供はタッタ一人でした尤も此子供は最幼年児です最終の集合所は女子高等小學校の新らしい氣持のよい雨天體操場でした園児は此處で暫らく休ませまして退散させました元氣の盛んな百名計りの子供はいろいろと活動して喜んで遊んで居ました四時に退散しました。

第二日、十日午後七時半から市紀念館と云ふ大館で講演會を開きました。

講師は九大の荒川（文六）工學博士と伊東（祐彥）醫學博士で。

荒川博士は幼兒愛護の眞意義と云ふ題下に最も懇篤に眞の愛護につきてお話下さいました。

東京帝國大學 文學部 講師 文學 十一

赫赫評好

3. 1
4. 2

合
編

人與全一冊·洋紙
紙數壹千百頁餘，每
版畫一·實價

四方淵皮。天
百五十圖。着

金色錢
卷五
新刊

定價三圓八拾錢送紙十八
冊一冊洋裝紙
頁餘插畫數拾
大判全一冊洋裝紙

兒童研究所紀要

本研究所は歐米諸國が將來の國家を構成する兒童を心理學的に生學的に研究する爲め巨額の國費を投じてゐる。然るに我が國に一のそくがたざるとき、我國の機關はなきを慨し、久保先生等同志の士が私財を投じ設立せられたる研究所の最高権威である本研究所の第四回に及ぶを公刊してある。本研究所は教育界は等

究研の容内輯合

くそが眞價を認識し今や本書を翻かずして兒童の研究を語るの資格なき迄に激稱せり。今回五卷の公刊に臨み曩の四卷分を合輯し。學校教育家の爲め特に實費を以て頗つ敢て乞ふ必讀研究を。

究研內容卷五

一、増訂智能検定法
二、就校生活動と肺活動量との関係
三、就校児童の體温呼吸脈搏に就て
四、幼稚園児の言語の發達
五、幼稚園児に於ける精神検査

宣定法
と肺活量との関係
の心身発達に關する研究
話の發達
に施せる精神検査
小学校初等学校児童の智
京坂間惣重郎▲相關
費青木學士▲米國に於

發行所 中文館書店 田神市東京 保神表地番拾町東京市神田區

威權の研究童兒的實際

東京帝國大學文學部講師 文學士 久保良英先生撰

智能查定用目

智能の査定が手軽に然も實際的に來出る唯一の用具

久保先生の改訂せる智能
益斯法應用者の便利を計
學的智能査定用具である

智能検定法は我が國各地の幼稚園小学校低能児収容所感化院等に用ゐられたことによつて、その効用を博して居ることで分る。今回智能検定用具を製作し、用いたところによつて、児童の精神検査に欠く事の出来ない唯一の

學校兒童精神檢查法指針

兒童心理學精義

金紙插定送
冊數費金金
洋綴八五廿
背百圓
皮頁十卅七
美
本餘錢

てある

文検受験者 は是非練読研究 すべき絶好の受験資料

京東市保番町神田地区所行發行店書館中文